

# 【必読】はじめに（非表示に設定しています。）

◆ 本スライドは、Template として利用しているものである。

- タイトルの下に下線があるスライド，ないスライドを主としている．できる限り，効果的に使い分ける．
- 他に，図を上挿入し下に説明を入れるスライド，図を左挿入し右に説明を入れるスライドもある．
- 必要ない，使わないスライドは，随時削除/非表示に設定すること．非表示設定は，提出時に削除する．

◆ スマートフォンやタブレット端末でのスライドの作成は，一切認めない．

◆ 原稿は，ノートに書き発表者ツールを用いて発表すること．紙の原稿を丸読みする行為は，極力控えること．

◆ 文字の書式設定は，タイトルが MS Gothic, 44 pt の太字，説明が MS Gothic, 54 pt の標準字（太字や斜体ではない），URL が MS Mincho, 14 pt の標準字に設定している．

- タイトルは入りきらなかった場合のみ，1 pt ずつ小さくしギリギリ入り切るところまでにすること．
- 説明の文字は，自由に移動や大きさの変更をしても良い．ただし，斜体や文字の効果の利用は控えること．
- 強調の際の文字色に関しては，cyan か orange の 2 色にし，それ以外は利用しないこと（色盲の方への配慮）．
- 背景に写真を入れる場合には，文字色は black か white にし，見やすい方を適応すること．
- URL は参考文献と写真を挿入した場合の出典を必ず記す．ない場合は，テキストボックスを削除すること．

◆ スライドやフォントは，設定されたもの以外利用しないこと（互換性の問題）．

◆ 画像の拡張子は，ラスタ形式：JPG（JPEG），PNG，ベクタ形式：TIF，PDF を使用のこと（互換性の問題）．

◆ その他，守るべき項目を次に列挙する．

## ■ 1 section - 1 message

1 つのセクションで伝えたいことは，1 つに絞ること．たくさん詰め込むと，本来の伝えたいことが曖昧になり，意図や本質が伝わらなくなる．

## ■ 1 slide - 30% contents

1 つのスライドに，30% の内容しか載せないこと．発表においてスライドは，口頭説明を模式的に表現したものであり，補助的なものである．スライドだけで完成してしまうのであれば，わざわざ発表するまでもないだろう．

## ■ Divide and conquer

説明と図はできるだけスライドごとに分けること．説明していない内容が目に入るだけで，内容が複雑化し理解が追い付かなくなる場合が多々ある．そのため，アニメーションやスライドを分けたりして，今話しているところを明確化する必要がある．